

# 会 議 録

会 議 名	第 2 7 回野田市市民活動支援センター運営協議会
議 題	(1) 市民活動支援センター登録状況について (2) 市民活動支援センター利用状況について (3) ミニ学習会及び市民活動団体マネジメント講座について (4) 野田夏まつり躍り七夕について (5) 第 2 回市民活動元気アップふえすたについて (6) 市民活動支援センター運営協議会委員の改選について (7) 平成 3 0 年度事業計画(案)について (8) 平成 3 0 年度野田市市民活動団体支援補助金について
日 時	平成 2 9 年 1 1 月 1 7 日 (金) 午後 2 時から午後 3 時 1 5 分まで
場 所	野田市役所 8 階旧レストラン会議室
出 席 委 員	会 長 武智多恵子 副会長 鎌田 文彦 委 員 酒井 幸子、加藤 満子、立山 喜弘、竹澤 勇司、 石川 秀勇
欠 席 委 員	委 員 金山 喜昭、岩井 勝治
事 務 局 等	市民生活部長 岡田 昭 市民生活課長 宮田 明 市民生活課長補佐 相塚 恒雄 市民活動支援センター長 釜田 正雄 市民生活課コミュニティ係長 小川 光博 コーディネーター 荒井ハツヨ コーディネーター 小口 智子 コーディネーター 嶋田 由花
議 事	第 2 7 回野田市市民活動支援センター運営協議会の会議の概要は、次のとおりである。
1 開会 小川係長	平成 2 9 年 1 1 月 1 7 日午後 2 時、開会を宣言した。会議の成立について報告した。

会議録作成のため、録音をすることについて了解を得た。傍聴人の申出がなかったことを報告した。

## 2 議事

設置要領第7条第1項の規定により、「会議は会長が招集し、議長となる」と定められているが、武智会長が体調の関係で議長ができないため、設置要領第6条第4項の規定により、「副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代理する。」と定められているので、副会長に議事進行をお願いした。

### (1) 市民活動支援センター登録状況について

(資料(1)-1、(1)-2)

議長(鎌田副会長)

議題(1)について説明を求めた。

釜田センター長

議題(1)「市民活動支援センター登録状況について」を説明した。

議長(鎌田副会長)

議題(1)について、委員に意見を求めた。

竹澤委員

活動分類について、団体によってはいくつか該当するところがあると思うが、一つに絞っているという事か。

釜田センター長

1団体、主な活動を一つ登録しているが、いろいろな活動をしている団体もあるので、来年度の申請については現在検討中である。まとまったら報告する。

議長(鎌田副会長)

議題(1)については了承でよいか問うた。

《異議無し⇒了承》

### (2) 市民活動支援センター利用状況について

(資料(2))

議長(鎌田副会長)

議題の(2)について説明を求めた。

釜田センター長

議題（２）「市民活動支援センター利用状況について」を説明した。

議長（鎌田副会長）

議題（２）について、委員に意見を求めた。

議長（鎌田副会長）

８階旧レストラン会議室について、会議室１と会議室２の間に仕切りがあったが、現在は使用していないようだがどうなっているか。

釜田センター長

当初は会議室１と２の間に仕切りパネルを設置していたが、両方の会議室を使用する団体が多く、また会議室１だけ使用する場合も分ける必要がないため、現在は設置せず、脇に置いている。またこのパネルは借り物で、総合福祉会館の第３会議室で使用する場合は移動するため、極力手間を省こうと、必要があれば出すような形に現在はなっている。

武智会長

８階旧レストラン会議室を借りるといって団体から「照明が暗い」という声が聞こえる。照明を全部点けてこのような状態なのか。明るくなるものを取り入れてということとは難しいのか。

釜田センター長

レストラン仕様の照明となっている。基本的に全部改修してということではなく、既存の施設を有効に使うということだが、当初に比べれば、照明も入れ替えており明るくはなっている。

議長（鎌田副会長）

議題（２）については了承でよいか問うた。

《異議無し⇒了承》

（３）ミニ学習会及び市民活動団体マネジメント講座について

（資料（３））

議長（鎌田副会長）

議題（３）について説明を求めた。

釜田センター長

議題（３）「ミニ学習会及び市民活動団体マネジメント講座について」を説明した。

議長(鎌田副会長)

議題(3)について委員に意見を求めた。

加藤委員

パソコン講座は、自前のパソコンを持ってくるとのことか。

釜田センター長

原則は自分のパソコンを使って慣れてもらうという事だが、ノートパソコンを持っていない場合は、センターにある団体用パソコンを利用している。

酒井委員

パソコン講座の日程について、毎回火曜日だったが、事前にほかの曜日に調整できるか。また、施設をワイファイが使える環境にできないか。

釜田センター長

日程については講師の都合もあるが、来年度ほかの曜日でも可能かどうか検討する。ワイファイについては、市としてはほかのどの施設もそのような体制にはなっていない。

議長(鎌田副会長)

議題(3)については了承でよいか問うた。

《異議無し⇒了承》

(4) 野田夏まつり躍り七夕について

(資料(4))

議長(鎌田副会長)

議題(4)について説明を求めた。

釜田センター長

議題(4)「野田夏まつり躍り七夕について」を説明した。

議長(鎌田副会長)

議題(4)について委員に意見を求めた。

《質疑無し》

議長(鎌田副会長)

議題(4)については了承でよいか問うた。

《異議無し⇒了承》

(5) 第2回市民活動元気アップふえすたについて

(資料(5) - 1 ~ - 5)

議長(鎌田副会長)

議題(5)について説明を求めた。

釜田センター長

議題(5)「第2回市民活動元気アップふえすたについて」を説明した。

サブタイトルは前回と同様、「集まれ!!野田のなかまたち」と決定した。また、団体紹介については、講堂での団体紹介の形式を事前収録によるビデオでの活動内容の紹介に変更した。新たな試みとして「アキオーズゆうせんラジオなかのだい439」によるフェイスブックのライブ配信システムを使って、会場の様子や団体の代表者によるインタビュー形式の団体紹介などを行う予定である。この生中継の様子はスマートフォンで見られるが、喫茶コーナーのモニターでも見られるようにする。

議長(鎌田副会長)

議題(5)について委員に意見を求めた。

竹澤委員

前回役員として参加したが、昼食は2階の和室になっていたが今回はどうか。

釜田センター長

2階和室は「キッズコーナー」で使用するため、昼食会場は調理室や第2、第3会議室を利用する。

立山委員

喫茶コーナーでは、事前に収録した団体紹介のビデオを流すということだが、舞台発表団体も紹介するのか。

釜田センター長

舞台発表や実演はそれぞれの場所でまずやってもらうが、センター主催で考えた団体紹介としては、事前のビデオ収録は参加団体31団体全てに声を掛けている。舞台発表する団体も紹介する。

議長(鎌田副会長)

多くの人がこのふえすたを見にくると思うが、誘導等についてはどうなっているか。

釜田センター長

急病人が出たとき等については、休憩室として中央公民館事務室前の応接室を設定している。また課長と補佐が各会場を巡回するので、何かあったら連絡するよう参加団体には伝えている。前回は事故や急病人等はお出なかったが、さらに注意して実施する。

議長(鎌田副会長)

係員は腕章を着けると分かりやすい。

釜田センター長

前は名札をつけていたが、検討したい。

加藤委員

当日、文化会館は使用しているか。

釜田センター長

確認したところ前回と同様、保育所が使用している。駐車場については、朝のうちは混雑していたので、もう少し検討する必要がある。

議長(鎌田副会長)

議題(5)については了承でよいか問うた。

《異議無し⇒了承》

(6) 市民活動支援センター運営協議会委員の改選について

(資料(6))

議長(鎌田副会長)

議題(6)について説明を求めた。

釜田センター長

議題(6)「市民活動支援センター運営協議会委員の改選について」を報告した。

議長(鎌田副会長)

議題(6)について委員に意見を求めた。

《質疑無し》

議長(鎌田副会長)

議題(6)については了承でよいか問うた。

《異議無し⇒了承》

(7) 平成30年度事業計画(案)について

(資料(7)-1~-2)

議長(鎌田副会長)

議題(7)について説明を求めた。

釜田センター長

議題(7)「平成30年度事業計画(案)について」を報告した。

このほか、来年の早い時期に団体へのアンケートを実施したいと考えている。

議長(鎌田副会長)

議題(7)について委員に意見を求めた。

立山委員

県の市民活動マネジメント講座が外部委託となり、共催で開催することができなくなり、今後は柏市等で開催する講座を紹介するということだが、それに代わるものがあるか。

釜田センター長

県の出前講座は引き続き開催するが、新たに講座を開催すると予算の関係もあるため、近隣の支援センターで開催する講座を紹介したり、例えばここにいる委員の皆さんの経験を話していただくなどいろいろな方法を検討する。

議長(鎌田副会長)

野田市だけでなく近隣の支援センターとの交流会やイベントの参加等はしているか。

釜田センター長

今年度嶋田コーディネーターが研修を受けた際に、越谷のコーディネーターと知り合い、越谷のイベントに参加したり資料をもらったりしている。

また市のホームページを使ってPRをしてさらに情報発信していきたい。

議長(鎌田副会長)

例えば春日部市や吉川市、坂東市等県を越えての交流もあれば別の観点からの情報が得られるのではないか。

釜田センター長

県内すべての市とやりとりはしていない。今回の越谷の件をきっかけに探していきたい。

酒井委員

来年度の社会福祉協議会との関係性はどうか。

釜田センター長

倉庫については年内に倉庫内を片付け、社会福祉協議会が設置するラックを使用するという事は聞いている。また社会福祉協議会の「ふれあいハートまつり」と支援センターの「元気アップふえすた」の整理、その他助成金の推薦の割り振りについて、社会福祉協議会が推薦できないNPO法人や登録していない任意団体は支援センターで推薦するように今年から実施している。今後、助成金を利用していない団体に広めたいと考えており、社会福祉協議会と連携し、助成金の情報交換をやっていきたい。

議長(鎌田副会長)

議題(7)については了承でよいか問うた。

《異議無し⇒了承》

(8) 平成30年度野田市市民活動団体支援補助金について

(資料(8))

議長(鎌田副会長)

議題(8)について説明を求めた。

宮田課長

議題(8)「平成30年度野田市市民活動団体支援補助金について」を報告した。

平成30年度の補助金については、平成29年度中に募集を行い、交付団体の選定までを完了させ、年度当初に交付決定通知の発送を行い、採択団体が補助金を使った取組を年度当初から速やかに始められるよう事務の見直しを行った。

釜田センター長

説明会の際に支援センターで申請書の書き方や添付書類の注意点等を説明する予定となっている。多くの団体に申請してもらえば、市民活動の活性化にもつながると考えているので、お声掛けしてもらえれば有り難い。

議長(鎌田副会長)

議題(8)について委員に意見を求めた。

竹澤委員

補助金の申請書について、NPOとボランティア団体とでは内容が違うと思うが、どんな団体でも当てはまるような申請書になっているか。

宮田課長

どんな団体でも申請できるようになっている。

加藤委員

補助金交付決定した団体のイベントについては、補助金交付関係者や委員の方には是非参加いただき、補助金がどのように使われているのか見ていただきたい。

宮田課長

1団体から後援依頼があり、市の方もバックアップしようということで後援することになっている。

釜田センター長

その団体のイベントのチラシを見たが、市の支援補助金を使って実施している旨の

記載があった。このように、今後補助金の事業だと打ち出していけばいいのではないかと感じた。

荒井コーディネーター

「子どもゆめ基金」などはチラシに必ず助成金の名称を入れなければいけないことになっている。

議長(鎌田副会長)

議題(8)については了承でよいか問うた。

《異議無し⇒了承》

議長(鎌田副会長)

議題以外に委員から質問等あるか問うた。

《質疑無し》

議長(鎌田副会長)

事務局からほかに報告等あるか問うた。

小川市民生活課係長

次回の運営協議会の日程について、平成30年1月30日火曜日から31日水曜日のいずれかの午後2時から今日と同じ旧レストラン会議室で予定している。都合はどうか。

議長(鎌田副会長)

次回の運営協議会の日程について、委員に問うた。

《各委員に確認》

議長(鎌田副会長)

委員に問うた結果、平成30年1月30日火曜日に決定する。

小川係長

次回の運営協議会は、平成30年1月30日火曜日午後2時からとし、議題は、支援センターの登録状況や利用状況、第2回市民活動元気アップふえすたについて等を予定している。

議長(鎌田副会長)

会議の閉会を宣言した。